

～今 障がい者雇用を考えている皆様のための7千情報誌～

イマ・カラー

【第9号】
平成27年2月13日発行

障がい者を雇用する企業訪問⑧

(株)バイクド・アルル
に行ってきました!

【会社概要】

- 社名 (株)バイクド・アルル
- 所在地 江別市上江別464番地の9
- 設立 1994年4月(平成6年4月)
- 従業員数 50名(平成26年12月現在)
- 営業種目 製造・販売業



手探いしながら環境を整えて

バイクド・アルルは北海道産のフレッシュな素材にこだわった洋菓子を製造・販売している、江別だけでなく近郊でも人気の会社です。食品を扱っているため、徹底した衛生管理を求められますが、今回は清掃業務を一手に担っている神野真奈さん取材させていただきました。

神野さんは軽度の知的障がいがあります。バイクド・アルルでは「江別に根を張り、地域に貢献する」という基本理念であること、また、業績向上によって人手が不足してきたこともあり、障がいのある方にも戦力になってもらおうと神野さんのトライアル雇用を始めました。

会社としても初めての障がい者雇用だったため、事前に従業員の皆さんにも説明をしておき、丁寧でわかりやすい対応を心がけました。**1日のタイムテーブルが一目でわかるように「指示書」を作成したり、おとなしい神野さんが気持ちを伝えやすいように「指示書」の下に、その日の感想が書けるような工夫をしたり、手探りで環境を整えていった**そうです。

その甲斐あって、会社が期待していた以上の速さで仕事を覚え、3か月後には正規社員に。清掃の他

に製造の仕事も任せられるようになり、業務マネージャーの芳賀浩一さんも驚いておられました。

まじめで非常に丁寧な仕事をする神野さんにとって、人の手の触れる部分を細かく消毒しなければならない清掃業務はぴったりですが、コミュニケーションが少し苦手です。そのため、他の従業員より1時間早く仕事を始めます。他の職員に声を掛けながら清掃を行うのは大変だろうという会社側の配慮です。

芳賀さんは、「障がいのある方を特別扱いはしていないが、受け入れるにあたっては受入側に心構えと受入れ態勢が必要です。そのため、指示書を作成してみたり、毎日思ったことを書けるように工夫してきました。今後は面談をする等と言えないことがないか本音を言いやすくする工夫も必要だと思っています。」と話されていました。“言えない部分を汲み取る”ことを大切にされているのを感じました。



パック詰めされたお菓子のラベル貼り業務中。清掃以外にも、仕事の幅がどんどん広がっています。

障害者トライアル雇用奨励金制度

ハローワークまたは民間の職業紹介事業者等の紹介により、就職が困難な障がい者を一定期間雇用することにより、その適性や業務遂行可能性を見極め、求職者及び求人者の相互理解を促進すること等を通じて、障がい者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図る制度です。

詳細 ハローワーク江別 ☎011-382-2377

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

●障がい者の就労支援を検討する

江別市自立支援協議会就労支援部会

『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係
〒067-8674 江別市高砂町6

☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、“今から始める”、“今 現在の自分の色”という二つの意味が込められています。